

科目名	幼稚園教育課程論	後期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	三宅 茂夫			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート	○	グループワーク		○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク		
その他		実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標] 教育課程の意味や構造を理解し、その基盤となる「幼稚園教育要領」等から教育課程の編成に関する基礎的事項について理解し、指導計画作成において必要となる知識や技能の修得を目指す。</p> <p>[授業概要] 幼稚園とは、学校教育法に示されるように「義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること」を目的とした、法が定めるところの教育機関(学校)である。したがって、幼稚園では、目的に沿った教育が計画的に実施されなければならない。このような教育が展開される際に、柱となるのが教育課程である。教育課程の編成は、学校教育法施行規則に定められているように、「幼稚園教育要領」に準拠しなければならない。 本授業では、学校教育における幼稚園教育の文脈を明確にしなが、 「幼稚園教育要領」を丁寧に読み解き、教育課程に関する基礎的事項や、教育課程を基盤とした指導計画作成において必要となる知識や技能について学ぶ。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)] 前回の授業内容を復習し理解して、次回の授業の予習をしておくこと。日常的に授業に関係する情報に関心を持ち、問題意識を持って、積極的に学びを進めること。授業内容が講義の場合は予習・復習合わせて4時間程度、演習の場合は予習・復習合わせて2時間程度。</p> <p>[授業計画] 1. オリエンテーション、教育や保育の意味 2. 学校教育のパラダイム変革 3. 「資質・能力」の育成と幼稚園教育 4. 幼稚園教育の意義と目的、目標 5. 幼児教育の基本について1(環境を通して行う教育、幼児期にふさわしい生活の展開) 6. 幼児教育の基本について3(遊びを通しての総合的な指導、一人ひとりの発達の特性に応じた指導) 7. 幼児教育における領域概念1 8. 幼児教育における領域概念2 9. 教育課程の意味と構造、編成と指導計画 10. カリキュラム・マネジメントと保育評価 11. 「資質・能力」を育む教育課程と教育実践 12. 幼・保・小・地域連携をめざした教育課程と実践 13. まとめ</p>				

科目名	幼稚園教育課程論	後期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	三宅 茂夫			
<p>[ 成績評価方法 ]  まとめ(60%)  レポート課題(20%)  演習課題(10%)  発表(10%)</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ]  まとめ後、解答の解説を行う。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ]  詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ]  詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育1-1/教育学・保育学・心理学における基本的な知識・技能を修得している。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育1-2/教育学・保育学・心理学における専門的な知識と実践的な力の基礎を修得している。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育1-3/子どもの成長や発達について、科学的に理解している。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育2-1/よりよい社会をつくるための教育について考えることができる。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育2-2/子どもの成長や発達を多角的な視点から柔軟な発想や感性でとらえたり、判断したりできる。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-1/教育学・保育学・心理学に関心をもち、その幅広い分野の知識・技能を主体的に修得していく意欲と態度がある。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-3/教育における現代的な課題に対し、多様な価値観を尊重するとともに「対話力」をもって自らの意志を伝えながら問題解決していくことができる。  成績評価方法:演習課題、発表</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-4/教育学・保育学・心理学についての専門性を身につけた者として、他者と協調・協働しながら教育目標を実現していくことができる。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表</p> <p>学科DP番号/DP内容:教育3-5/教員という職業自体が社会的に特に高い人格・識見を求められる性質のものであることから、教員としての使命感を自覚し、その資質向上のためにたゆまず研鑽を積み態度と幼児・児童・生徒に対する教育的愛情をもつことができる。  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>[ この授業と関連する大学全体の教育目標 ]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力  成績評価方法:レポート課題、演習課題、発表、まとめ</p> <p>[ 教科書(ISBN) ]  「知のゆりかご 教育・保育カリキュラム論」2019 著者名:田中亨胤・三宅茂夫編 出版社:(株)みらい (9784860154783)</p> <p>[ 参考書(ISBN) ]  「幼稚園教育要領解説(平成30年3月)」2018 著者名:文部科学省著  出版社:フレーベル館 (9784577814475)</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(平成30年3月)」2018 著者名:内閣府・文部科学省・厚生労働省著 出版社:フレーベル館 (9784577814499)</p>				